

広告原稿入稿に関するお願い

2024年10月
株式会社 三栄 営業企画局

【データ作成時の注意点】

原稿データ___印刷対応のソフトとそのバージョン

[Illustrator] [Photoshop] [Indesign] いずれもCS8~CC2024年版

(※ AdobeのCS7以前のバージョンは使用できません。すべての三栄媒体は最新のAdobe CC2025年版に対応していません。)

2024年版のバージョンのインストール方法を記しますので、バージョンダウン後のデータでの入稿をお願いします。

<https://helpx.adobe.com/jp/download-install/using/install-previous-version.html>

■弊社広告進行担当に入稿の際は、**原稿データ**、**出力見本用PDF**、**データ仕様書**の3点をそろえて入稿ください。

[PDF]を本データとする場合、X-1a:2001(バージョン1.3)もしくは、X-4:2010(バージョン1.6)で入稿をお願いいたします。

バージョン1.3と1.6のみ印刷に対応しております。

[J-PDF(JMPA)]は現行のシステム『**JMPAカラー2018**』**準拠PDF仕様書**で入稿をお願いいたします。

出力見本用PDF

illustrator、Indesignデータ入稿の場合も出力用PDF(原寸大、トンボ付き)を添付ください。Indesignデータはアウトライン済みのPDFの添付を必ずお願い致します。なおデザイン制作途中で仮置きしたガイド(枠線)やその他オブジェクトは全て削除をお願いします。

■出力見本用PDFも、原寸から上下左右3mm外側の“外トンボ”までデータの塗り足しをお願いします。例えば、297×232(mm)の原稿サイズの場合は、303×238(mm)で背景データを作り、最後に297×232(mm)のトリムマーク(日本式トンボ)を置きます。原稿データも出力見本用PDFも見た目は全く同じです。

■原稿データは印刷用のCMYKのプロセカラーを使用してください。RGBモードでの入稿はしてありません。

■ブランドロゴなどに使用される「特色」は使用しないでください。近似色にて制作をお願いいたします。

■リッチブラックを使用する際はCMYKの濃度合計(タック値)が300%以下で制作をお願いします。

■QRコードに関しましては、アウトライン化した後、1C(黒のみ)で作成し推奨サイズを遵守して掲載をお願いします。

■J-PDF(JMPA) データでの色校正はどの印刷所でも受け付けておりません。色校正が必要な場合はillustrator、Indesignなどのデータで、データ画像は「埋め込み」ではなく「画像リンク」でお願いします。

■宅ファイル便などのメール入稿は必ずファイルをフォルダに格納し、Zipファイルに圧縮の後、アップロードURLで入稿願います。

■原稿データの画像リンク外れがみられます。画像の差し替え時やファイル名の文字化けには注意願います。

■墨ベタと墨ノセに関しまして

墨ベタ(K100%)はオーバープリント処理を行いますが、K100の場合、背景の写真やオブジェクトが透けてしまう事故が起こる場合もあります。事故防止の為“リッチブラック(例 K100%、C.M.Y30%の混色)”や“毛抜き合わせ”の対策をお願い致します。インクジェットプリンタの出力見本では事故の発見はできませんのでご注意ください。

■内トンボから、文字や画像、QRコード、ロゴまでの間隔は15mm開けてください。裁断された際のセーフティ幅を設けるためです。